



3月12日



3月13日



3月14日

審議の様子は
こちら

令和7年度予算を可決

令和7年度 予算審査

令和7年度当初予算審査を3日間にわたり行いました。担当課より説明を受け、質疑を行い、最終日の本会議にて予算を可決しました。市議会が注目した予算は次のとおりです。

図書館整備事業

127万6千円

Q 新花巻図書館に係る市民会議の結果と花巻駅前を建設候補地とすることについて報告が議会にあった。情報発信についてはどのように考えているのか。

A 議会に報告した内容の資料については、市ホームページで公開済みである。また、3月11日に花巻図書館整備基本計画試案検討会議を開催し、建設候補地も盛り込んだ試案について説明し、案のとおり進めることとした。これについても随時発信する。

岩手中部広域 行政組合負担金

8780万1千円

Q 不燃ごみ処理事業が計画していた3市1町の共同事業から2市1町になったが新たな費用負担が発生しないか。

A 2市1町になるため花巻市の負担は増える。機械の設備費用はごみの処理量に関わらず変わらないと聞いているが、設備を縮小化し、費用を安くすることを組合に申し入れている。

下水道事業会計

(単位 千円)

収益的収支

収入 3,529,031

支出 3,642,154

資本的収支

収入 2,472,125

支出 3,579,948

会計別の当初予算額(歳出)

(単位 千円)

会計別	令和7年度予算	前年度比較増減
一般会計	58,178,625	3,025,301
特別会計		
国民健康保険特別会計	8,373,584	68,379
後期高齢者医療特別会計	2,530,614	100,571
介護保険特別会計	11,080,133	279,082
公設地方卸売市場事業特別会計	45,700	△117,785
産業団地事業特別会計	1,374,146	632,863
計	23,404,177	963,110
総計	81,582,802	3,988,411

空家等対策事業

970万3千円

Q 空き家対策でマンパワー不足が懸念されるが、どのような考えで予算に臨んだか伺う。

A マンパワー不足に関して、新年度予算には計上していないが、空き家等対策の支援法人との連携が当市において有効か検討していきたい。

消防水利維持管理 整備事業

6138万8千円

Q 山林火災の際に、水利の部分について課題があると思うがどのような対策をしているのか。

A 大船渡のような山林火災を想定すると、防火水槽を使用したり、防火水槽がないときは近隣のダムなどの水を利用して防災ヘリでの消火活動が考えられる。

公害防止対策事業

1735万4千円

Q 悪臭苦情件数が令和5年度62件、令和6年度89件と増えてきている。矢沢中学校が義務教育学校設置へと計画されているが対応をどう考えているか。根本的には化製場の移転新築または改善が必要ではないか。

A 県には工場設置の不適合があるのではないかと話した。改善勧告が出せないか7年度も検討していく。移転新築が最善であるが企業の単独実施は難しいため、県の支援が必要だと考えている。

※工場・施設設置許可権者は岩手県

自主防災組織 支援事業

218万6千円

Q 市の防災士資格取得支援補助において、制度創設された平成30年以来、合計で延べ73名が資格を取得した。現在、防災士会は自主的に会の設立を目指している。そのように共同で活動すれば各種災害にも支援拡大が期待できる。市はどう捉えているか。

A 各自主防災組織に所属しているので、市は防災士会ネットワークと連携しながら避難・防災訓練を広めていく。